

まちのニュース カメラ・アイ ～地域の問題をお届けします～



2/7
(金)

健康なからだであるために

三笠山大学、女性大学セミナー連携講座「健康なからだであるために～慢性腎臓病ってなんだろう～」が公民館恵み野ホールで開催されました。

講座は小林真依子保健師を講師に、腎臓の役割や慢性腎臓病についてクイズ形式で進められました。参加者はグループに分かれてクイズに挑戦。普段あまり意識することのない腎臓の機能について詳しく学ぶ有意義な講座となりました。



2/14
(金)

文化リクリエーション交流会

全町老人クラブ文化リクリエーション交流会が公民館恵み野ホールでおこなわれました。

外に出る機会の少ない冬に会員同士の交流を図ることを目的におこなわれているこの交流会は今年で8回目を迎え、各地区の老人クラブ会員140名が集まって花札大会がおこなわれました。今年の優勝は大東國光さん（大通自治会）でした。



2/17
(月)

にれの大樹祝金贈呈

町内の100歳以上(大樹)、99歳(白寿)、88歳(米寿)、77歳(喜寿)のかたに贈呈している、「にれの大樹祝金」が、町内最高齢で109歳の渡邊千代さん(字三笠)に贈呈されました。

奥山町長は、「日本一の長寿を目指してください」と渡邊さんにお祝いの言葉をかけていました。渡邊さんは嬉しそうな顔でこたえていました。



2/19
(水)

iPhone (アイ・フォン) 講座

公民館講座「iPhone講座」が12月18日、1月22日、2月19日の3回おこなわれました。講師にクロスロード代表の中野利樹氏を迎え、1回目は公民館、2、3回目は中野氏の経営するオーガニック珈琲と雑貨「nido」を会場に開催されました。

参加者は落ち着いた雰囲気と珈琲の香りの漂うなかでiPhoneの基本操作からアプリやfacebookの使い方まで幅広く学ぶことができました。

注) アイ・フォンはアップル製のスマートフォン(多機能携帯電話)
フェイスブックはインターネット上の社会的ネットワーク



2/26
(水)

「ありがとう」の気持ちを持って

和寒中学校で奈良県薬師寺僧侶の加藤大覚^{たいかく}氏による法話がおこなわれました。

加藤氏は「ありがとうという言葉は漢字で、有ることが難しいと書く。人間として生まれたこと、食事ができること、友人に出会えたことは当たり前のことではなく有り難いことです」と語りかけ、目標を立て努力し世界で一番充実した「学生王」になってほしいと語りました。聴講した中学生たちは加藤氏の言葉に聞き入り、普段の学生生活を振り返る実りのある法話となりました。

2/28
(金)



塩狩でアイスクャンドル

塩狩峠記念館周辺において塩狩ヒュッテ（代表合田俊幸さん）主催のアイスクャンドル鑑賞会が開催されました。

2月28日は作家・三浦綾子さんの小説「塩狩峠」に登場する主人公のモデルとなった長野政雄氏が明治42年に殉職した命日であり、午後5時から長野さんを偲んで228個のアイスクャンドルが点灯されました。また、冬期間1日限定で塩狩峠記念館が開館し、訪れたかたがたは幻想的な冬の塩狩峠の夜を過ごしました。



3/7
(金)

腸マッサージ講座

1月24日、2月21日、3月7日の3回公民館恵み野ホールで公民館講座「腸マッサージ講座」が開催されました。

講師にインテスター・ジュセラピストのM I C H I Y O氏を迎え、腸マッサージの方法や美しい姿勢での歩き方などを学びました。参加者はそれぞれマットに仰向けになり、講師の話に熱心に耳を傾けながらマッサージを実践していました。

3/10
(月)



認知症予防は生活改善から

旭川医科大学 医学部生命科学講座 林 要喜知教授を講師に「今日からできる！認知症を予防する生活習慣」をテーマに講演会が保健福祉センターで開催されました。

講演では、認知症は生活習慣病が大きな要因のひとつと考えられ、食事では野菜や果物を摂ることで脳の老化を防げること、運動や好きなことに取り組むことで認知症を予防していくことが出来るなど、わかりやすい話し方で語られました。講演会には、約100名のかたがたが参加され、普段の自分の生活と照らし合わせながら大変熱心に聞き入っていました。

3/13
(木)



自分らしいコミュニケーション

町内の若者が集まりわっさむユースミーティングが公民館で開催されました。

M I W工房コミュニケーション・ナビゲーターの姉帯美和子氏の「自分らしいコミュニケーション」と題した講演がおこなわれ、「自分の思いは言わないと分からないし、相手にも言ってもらわないと分からない。自分の考えだけを主張するのではなく他者も尊重することが大切。」とのこと。参加者はペアになってコミュニケーションの練習をおこなうなど演習も取り入れながら、講演を聞いていました。終了後は懇親会もおこなわれお互いの親睦を深めました。

3/15
(土)



軽快なリズムに合わせて

2月26日から3月15日の3回にわたり公民館恵み野ホールで教育委員会主催のスポーツ教室「ヒップホップ教室」を札幌のダンススクールHP Sの代表小塚 拓さんを講師におこなわれました。

子どもからご年配のかたまで多くの参加があり、「体全身を使って心地よい汗をかき笑ったりと、とっても良かった。」と参加者からは喜びの声が上がっていました。